

2023

3月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	27	0
今後3か月程度の見通し	4	21	3

【漁業】

銚子港の令和5年2月の総水揚げ数量は37,947トンで、前月比+17,401トン、前年同月比+4,974トンとなった。総水揚げ金額は3,831百万円で、前月比▲100百万円、前年同月比+1,781百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・ミニトマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ(等級:秀) 1本当たり 高値 50円(前月比▲20円) 安値 36円(前月比+21円)

ミニトマト(Mサイズ)1パック当たり 高値 150円(前月比±0円) 安値 140円(前月比+20円)

資材費は高止まりしているが、2月下旬からの気温上昇に伴いハウス重油使用量が例年より低下している。しかし生産者の収益状況は引き続き注視が必要である。

【商業】

“酪農発祥の地”として歴史がある千葉で、県産牛乳の消費を拡大しようと、スイーツブランド「ぎゅぎゅっと MILK」が始動した。飼料高騰による経営コストの増加が深刻化しており、危機にひんする酪農家を支援することが狙い。千葉県内の駅ビル「ペリエ」の運営会社である千葉ステーションビルが主体となり、JR千葉駅の「ペリエマルシェ」で第1弾としてスイーツの中でも老若男女問わず食べやすいプリンを販売している。牛乳本来のおいしさを残そうと卵白のみを使用し、1個ずつの手作りでなめらかな食感と白い色合いにこだわった。1月25日から店頭に並び、1日限定50個が連日完売するほどの好評となっている。


県内の酪農家戸数(2022年2月時点)は453戸で、10年前の半数近くまで減少。飼料や燃料の高騰に加え子牛の取引価格暴落なども影響し、利益が上がらない状況となっている。プリンにはペリエマルシェ西船橋店でも順次取り扱うほか、インターネットでの販売も検討し販路を拡大する方針である。

【観光業】

千葉県内の梅林では最大級の約千本を誇る、横芝光町坂田の「坂田城跡」で、3年ぶりに「坂田城跡天空の梅まつり」が開催された。少しずつ咲き始めた小さな梅の花を観光客や地域住民が笑顔で鑑賞した。

「梅まつり」は2003年に始まり、広大な梅林や並ぶ屋台が同町の観光資源となってきたが、新型コロナ感染拡大の影響で過去2年は中止。3年ぶりの開催となり、キッチンカーの出店やイベントも再開された。「白加賀」や「甲州小梅」など多様な種類の梅が観光客の目を楽ませるほか、町観光まちづくり協会は梅干しや梅酒を販売。クラフトビール「UME CRAFT」は同町産の梅をふんだんに使い、千葉市の醸造所「幕張ブルワリー」で製造した。同ビールを企画した町宿泊組合長は「梅の風味を楽しんでもらえれば」と話した。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和5年2月の総水揚数量は37,947トンで、前月比+17,401トン、前年同月比+4,974トンとなった。総水揚金額は3,831百万円で、前月比▲100百万円、前年同月比+1,781百万円となった。

勝浦港の令和5年2月の総水揚数量は436トンで、前月比+329トン、前年同月比▲250トンとなった。総水揚金額は258百万円で、前月比+124百万円、前年同月比▲1百万円となった。

波崎の巻き網船団は、近海でサバ・イワシの操業で、稼働日数は7日(前年同月比+1日)となった。サバは不漁でイワシ中心の操業となったが、イワシは豊漁であり型や質も良いため、サバの代替需要もあり価格相場は比較的高水準での推移となっている。

千葉県水産総合研究センターは、2月10日、春漁前半(3~4月)における県内カツオひき縄漁の見通しを公表した。水揚量は近年の低水準にとどまる。魚体は尾又長40~45センチが主体で、漁場は房総半島沿岸に3月上旬から形成される。これまでの研究から、春漁前半の漁況は前年秋季(9~11月)の水揚量と正の相関があることが分かっている。2022年秋季は32トンの水揚げしており、相関係数に当てはめると30~70トンと推定された。ただし2022年の春漁は、3月まで鹿児島県の薩南~奄美海域が漁場であり、2021年秋の魚群が翌年にほとんど回遊しなかった可能性がある。また、黒潮の大蛇行で北上部が熊野灘から遠州灘に近づいている場合は、房総沖への来遊量が減少することも考えられる。そのため、期間中の水揚量を近年の低水準とした。千葉県主要港でのひき縄漁によるカツオの水揚量は、2006年から減少傾向にあり、近年は極めて低調に推移している。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

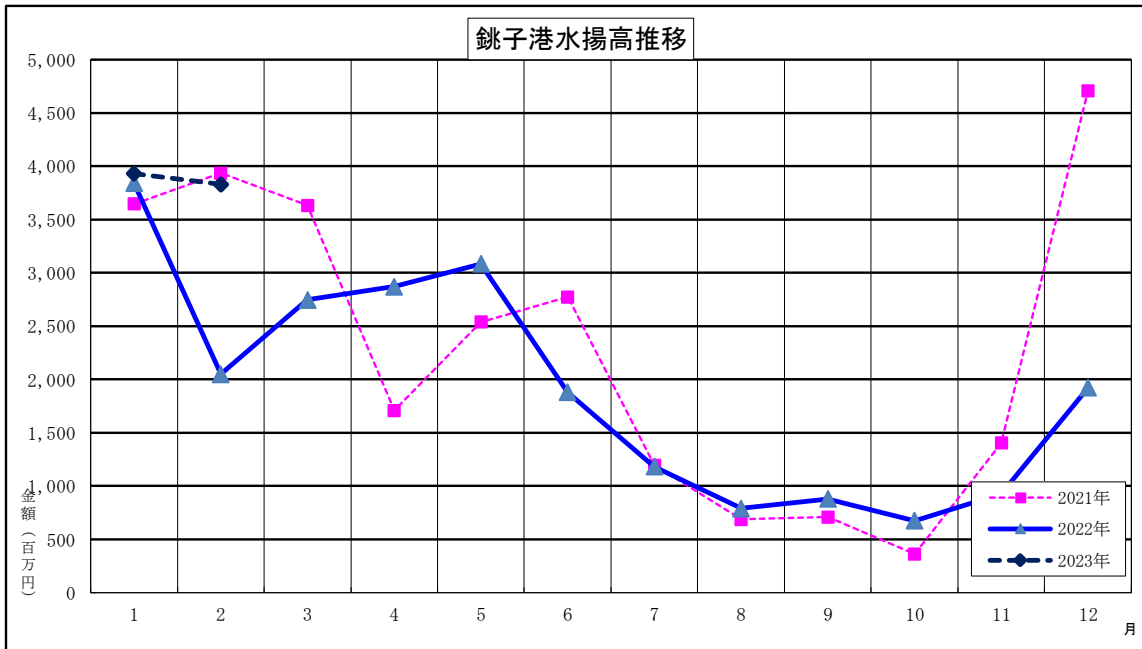
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		2023年2月	前年同月	前年同月比	2023年2月	前年同月	前年同月比
鰯		36,393	29,430	6,963	2,738,523	1,157,945	1,580,578
鯖		18	2,574	▲ 2,556	2,807	260,585	▲ 257,778
鰯		22	0	22	7,528	0	7,528
鰹・鯖		539	430	109	499,325	296,198	203,127
(内鰹一本釣)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		205	173	32	193,020	122,305	70,715
その他		770	366	404	389,807	213,064	176,743
合計		37,947	32,973	4,974	3,831,010	2,050,097	1,780,913

前月比	数量	184.69%
	金額	97.47%
前年同月比	数量	115.09%
	金額	186.87%

水揚日数



	2023年2月	2023年1月	2022年2月
鰯	12日	8日	10日
鯖	1日	9日	6日
鰯	2日	4日	0日
鰹・鯖	19日	18日	19日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	17日	19日	17日
その他	22日	22日	22日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・ミニトマトの価格相場は、以下の通り。
 キュウリ（等級：秀） 1本あたり 高値 50円（前月比▲20円） 安値 36円（前月比+21円）
 ミニトマト（Mサイズ）1パック当たり 高値 150円（前月比±0円） 安値 140円（前月比+20円）
 資材費は高止まりしているが、2月下旬からの気温上昇に伴いハウス重油使用量が例年より低下している。しかし生産者の収益状況は引き続き注視が必要である。

横芝光町特産のひかりねぎの相場は1箱(5.5kg)1,650円～2,350円で取引された。
 価格相場は先月(1月)と同水準での推移となる。

銚子地区のキャベツ・青首大根の価格相場は、以下の通り。
 キャベツ 買値 650円 売値 900円
 青首大根 買値 900円 売値 1,100円
 年末の暖冬の影響で収穫が前進したことで、1～2月は収穫量がやや少なかったが、3月は暖かい日も多くなる予想で収穫量の増加が見込まれる。

■ 商 業

“酪農発祥の地”として歴史がある千葉で、県産牛乳の消費を拡大しようと、スイーツブランド「ぎゅぎゅっとMILK」が始動した。飼料高騰による経営コストの増加が深刻化しており、危機にひんする酪農家を支援することが狙い。千葉県内の駅ビル「ペリエ」の運営会社である千葉ステーションビルが主体となり、JR千葉駅の「ペリエマルシェ」で第1弾としてスイーツの中でも老若男女問わず食べやすいプリンを販売している。牛乳本来のおいしさを残そうと卵白のみを使用し、1個ずつの手作りでなめらかな食感と白い色合いにこだわった。1月25日から店頭に並び、1日限定50個が連日完売するほどの好評となっている。

県内の酪農家戸数(2022年2月時点)は453戸で、10年前の半数近くまで減少。飼料や燃料の高騰に加え子牛の取引価格暴落なども影響し、利益が上がらない状況となっている。プリンにはペリエマルシェ西船橋店でも順次取り扱うほか、インターネットでの販売も検討し販路を拡大する方針である。

県内有数のイチゴ産地として知られる東庄町で、イチゴ狩りが最盛期を迎えている。磯山観光いちご園では、家族連れらが訪れ真っ赤に実ったイチゴを次々ともぎ取り、今が旬の甘い味を堪能した。

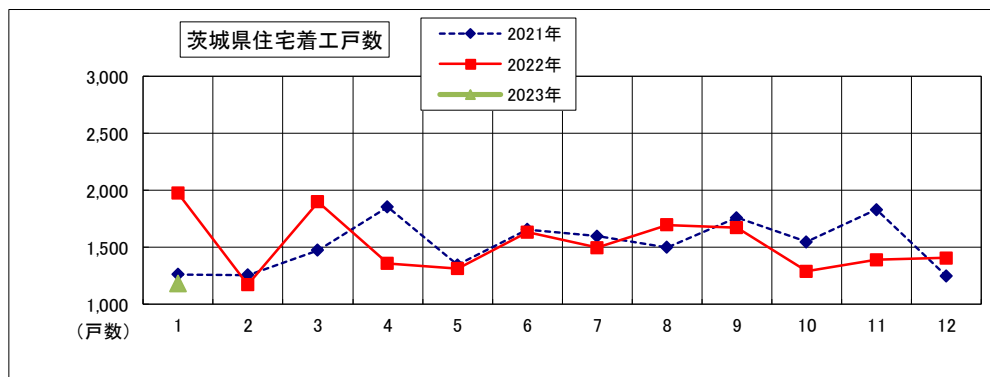
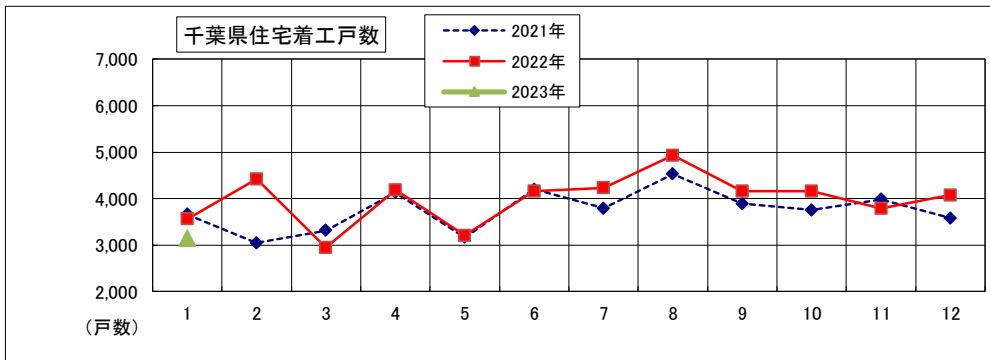
同園は、同町名産の「アイベリー」や酸味がなく甘みが強い「ふさの香」など4種類約10万株を栽培。ビニールハウスには、丹精を込めて育てられたイチゴが鈴なりに実り、来園者は赤く熟したイチゴを頬張ると自然と笑顔になった。イチゴ狩りは5月中旬ごろまで楽しめる予定。同社社長は「今シーズンは寒波が訪れ、寒暖差でおいしいイチゴが育った。ぜひ味わってもらいたい」と呼びかけている。

■ 建設業

令和5年1月の住宅着工戸数は、千葉県で3,145戸と前年同月比88.3% (▲416戸)、茨城県では1,181戸で前年同月比59.8% (▲794戸)となった。
 前月(令和4年12月)比では、千葉県で▲927戸、茨城県では▲225戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2023年1月	前月戸数	増減
千葉県	3,145	4,072	▲ 927
茨城県	1,181	1,406	▲ 225



国土交通省統計情報より

■ 観光業

千葉県内の梅林では最大級の約千本を誇る、横芝光町坂田の「坂田城跡」で、3年ぶりに「坂田城跡天空の梅まつり」が開催された。少しずつ咲き始めた小さな梅の花を観光客や地域住民が笑顔で鑑賞した。「梅まつり」は2003年に始まり、広大な梅林や並ぶ屋台が同町の観光資源となってきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で過去2年は中止。3年ぶりの開催となり、キッチンカーの出店やイベントも再開された。「白加賀」や「甲州小梅」など多様な種類の梅が観光客の目を楽しませるほか、町観光まちづくり協会は梅干しや梅酒を販売。クラフトビール「UME CRAFT」は同町産の梅をふんだんに使い、千葉市の醸造所「幕張ブルワリー」で製造した。同ビールを企画した町宿泊組合長は「梅の風味を楽しんでもらえれば」と話した。

勝浦市内が華やぐ「2023かつらビッグひな祭り 朱(あか)の都へー平安絵巻に旅に出る。」が2月24日から3月3日まで開かれた。全国から寄贈されたひな人形計7,000体ほどが、勝浦中央商店街周辺の屋外3カ所に設けられたひな壇を中心にあちらこちらに飾られ、観光客らを楽しませた。遠見岬神社の富咲の石段60段には赤色の毛せんが敷かれ、約1,800体のひな人形が整然と並んだ。覚翁寺山門前の特設ひな壇には出水地区の住民が飾った約600体を展示。JR勝浦駅から商店街へ向かう墨名交差点にも約1,000体が飾られた。同祭りは、同様の催しを行っていた徳島県勝浦町からひな人形を譲り受け2001年にスタートした。新型コロナが落ち着き2019年以降の開催に、同商店会の会長は「行政や各団体が一緒になってやる祭り。大事にして続けていきたい。祭り以外でも勝浦にお客さんが来てくれるよう工夫していかない」と話した。

■ 不動産業

都内企業の進出により、千葉市内の物件については価格高騰（従来の金額より2～3割程度）が継続し、収束傾向もない。千葉市内や近隣の四街道市、佐倉市にて相続関連の商品物件が増加。アパート等の収益物件については高い入居率となっている。また、千葉市以西の不動産売買は引き続き活発に動いている。

茂原市では、コロナ禍でのリモートへの勤務形態の変化から、東京より1時間程度の広い中古物件の相談は多い一方で、扱う物件の数は不足している。オリンピックのサーフィンの影響から一宮町付近の人気も続いているが、物件が少なく、周辺の長生村やいすみ市近辺まで探しているが既に業者に買占められている状態。

■ 養豚業・畜産業

令和5年2月の東京市場での豚枝肉（上）卸売価格相場は588円/kg（速報値）となり、前月比+58円/kg、前年同月比で+77円/kgとなった。

鶏卵（Mサイズ）卸売価格は327円/kgとなり、前月比+47円/kg、前年同月比で+152円/kgとなった。

独）農畜産業振興機構／JA全農たまご(株) 統計情報より

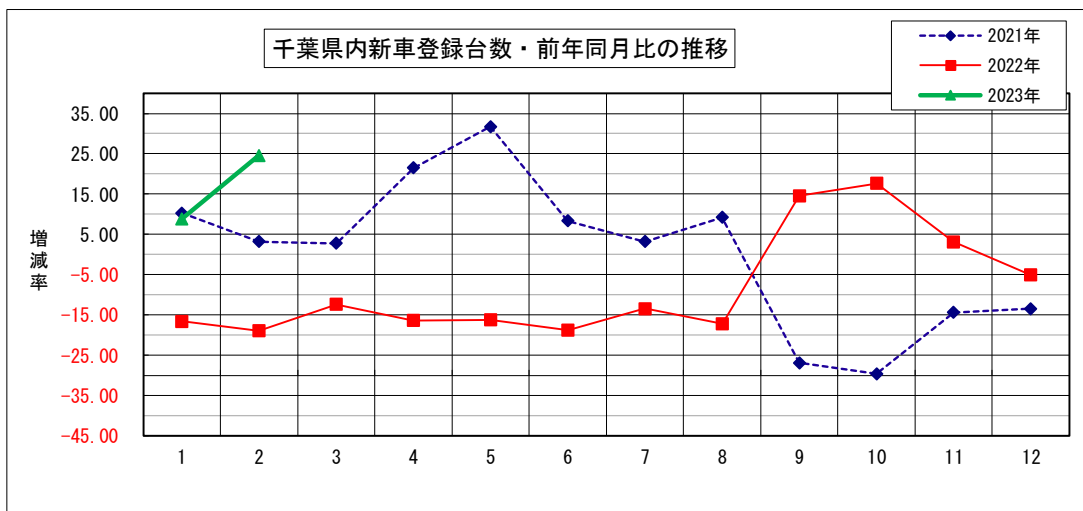
■ 自動車ディーラー

令和5年2月における千葉県内の登録新車販売台数（軽自動車除く）は前年同月比24.6%増の12,621台（前年同月10,130台）と、2カ月連続で前年実績を上回った。

占拠率は1位がトヨタ（51.4%）、2位は同率で日産（10.2%）、ホンダ（10.2%）となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		2023年2月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	7,141	5,935	120.32%	5,144	138.82%
	小型	3,837	3,313	115.82%	3,518	109.07%
	小計	10,978	9,248	118.71%	8,662	126.74%
貨物	普通	459	418	109.81%	520	88.27%
	小型	821	701	117.12%	637	128.89%
	小計	1,280	1,119	114.39%	1,157	110.63%
特殊等	特殊	346	230	150.43%	297	116.50%
	バス	17	20	85.00%	14	121.43%
	小計	363	250	145.20%	311	116.72%
総合計		12,621	10,617	118.88%	10,130	124.59%



一社）日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2023年1月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.95	0.98	▲ 0.03	0.89	0.06
茂原公共職業安定所管内	0.91	0.92	▲ 0.01	0.94	▲ 0.03
いすみ公共職業安定所管内	1.33	1.30	0.03	0.93	0.40
成田公共職業安定所管内	1.14	1.14	0.00	0.82	0.32
佐原公共職業安定所管内	0.92	0.95	▲ 0.03	0.88	0.04
千葉県	1.11	1.10	0.01	0.95	0.16

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和5年2月度】

2023年(令和5年)2月度の企業倒産件数は14件、前月比10件減(41.6%減)、前年同月比では2件減(12.5%減)となり、平成以降の2月単月では1999年(平成1年)と2015年(平成27年)の各13件に次いで4番目に少ない件数となった。

産業別では『サービス業他』が6件(構成比42.9%)で最多、次いで『運輸業』が3件(構成比21.4%)となった。

資本金別では『1000万円以上(3000万円未満)』が5件(構成比35.7%)で最多、次いで『300万円未満』が4件(構成比28.6%)となった。

従業員数別では『5名未満』が8件(構成比57.1%)で最多となった。

原因別では『業績不振』が11件(構成比78.6%)で最多となった。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナウイルス関連倒産」については2件発生した。

倒産形態別では『破産』が13件(構成比92.9%)で最多となり、再生型倒産は発生しなかった。

感染第7波、感染第8波を迎えても社会経済活動を優先した政府の方針は変わらず、今年3月にはマスク着用緩和(個人判断)、5月には特段の支障が生じないことを前提に新型コロナウイルスを季節性インフルエンザと同じ「5類相当」へ引き下げるなど、コロナ禍前へ回帰する動きがさらに加速している。ただ、ロシアとウクライナによる武力衝突は長期化の様相を呈しており、資源・エネルギー価格は依然として高止まりの状態が続いている。また、日銀の金融政策修正後、円安には一定の歯止めがかかったものの、2月に入り改めて円安傾向を強めている。さらに、最低賃金の引き上げに加え、政府・財界・労働団体主導により賃上げ機運も高まりつつある。

中小企業支援においては、経済産業省・金融庁・財務省の連携による「中小企業活性化パッケージNEXT」で収益性改善や事業再生に向けた取り組みを支援するほか、中小企業庁は「コロナ借換保証」や「保証付DDS」の活用促進で、民間ゼロゼロ融資の返済負担軽減、新たな資金需要やキャッシュフロー改善に向けた支援を開始している。しかし、価格転嫁に苦慮する中小企業では、一連の収益圧迫要因が事業再構築や収益性改善に向けた取り組みの大きな障壁となっているうえ、賃上げ原資が捻出できず人手不足も深刻化。さらに、支援の前提として金融機関による伴走支援のほか、行動計画書の作成、自社の現状認識・財務分析、計画終了時点の将来目標など様々な条件をクリアすることが必要であり、コロナ禍で苦しむ全ての中小企業が支援の枠組みを活用できるものとはなっていない。

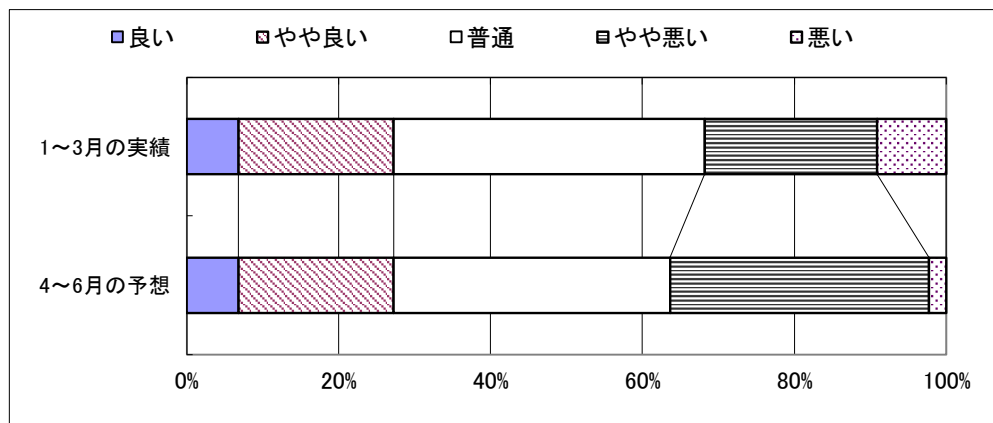
物価高に対する価格転嫁は社会全体で負担を分かち合い、場合によっては時限的な減税措置も必要であるかもしれない。ただ、コロナ禍で体力を消耗した中小企業への支援に関しては、「全社救済」という例外的措置がなくなり、「存続」か「淘汰」の本格的な選択が始まるであろう。今後は不測事態への耐性に乏しく、再生可能性の低い中小企業の淘汰が加速し、企業倒産はしばらく増勢トレンドを示すものとみられる。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

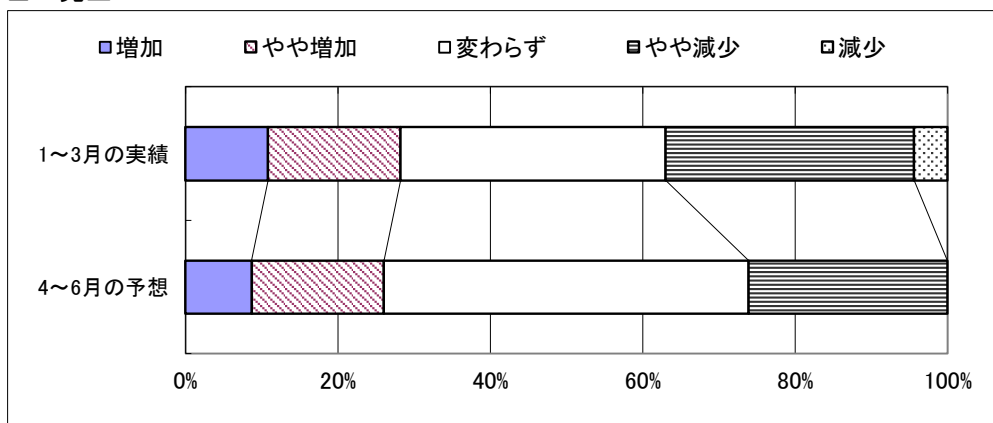
特集 第191回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客48先で、内訳は製造業19先、卸売業8先、小売業7先、サービス業4先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は3月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

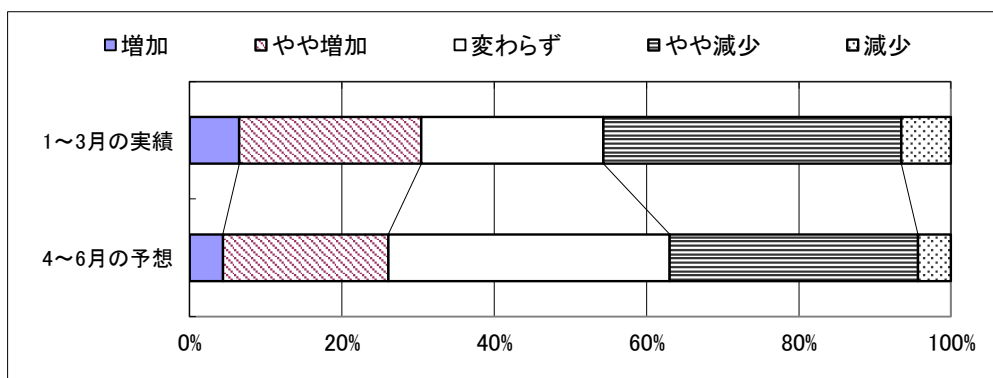
■ 業況



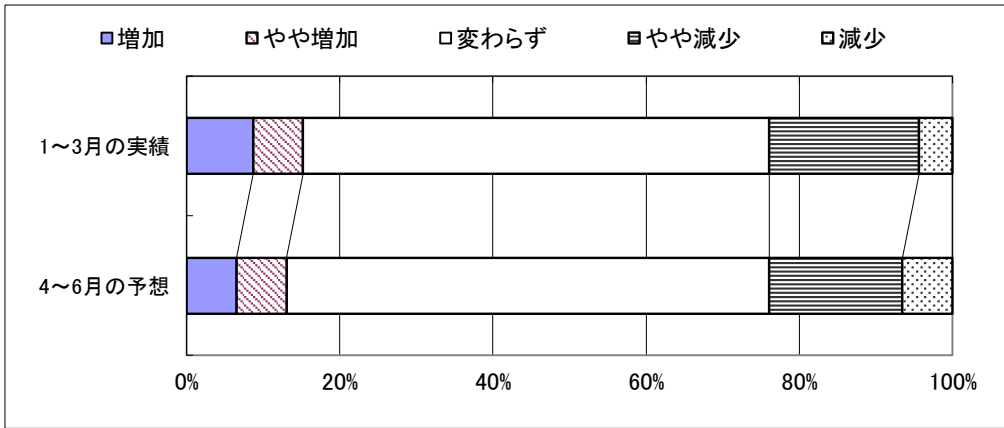
■ 売上



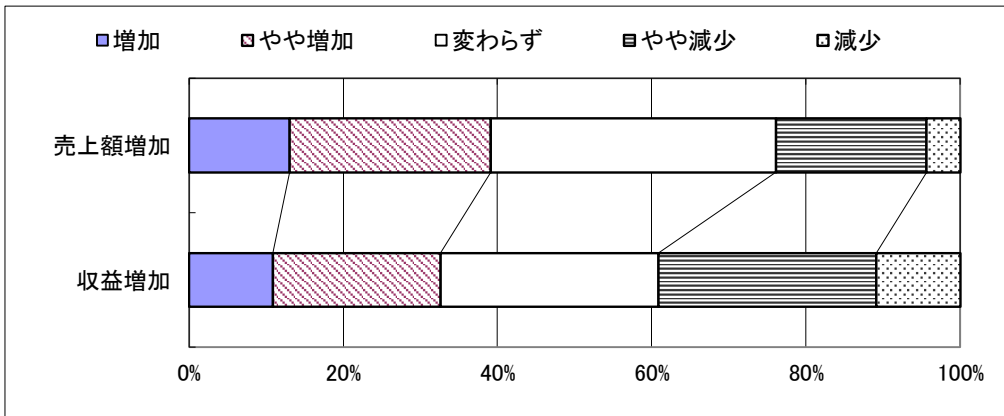
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 原材料高 ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 工場・機械の狭小・老朽化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 取引先の減少 ■ 為替レートの変動 ■ 販売納入先からの値下げ要請 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 仕入先からの値上げ要請 ■ 人手不足 ■ 利幅の縮小 ■ 人件費の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人手不足 ■ 利幅の縮小 ■ 商圏人口の減少 ■ 売上の停滞・減少 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 材料価格の上昇 ■ 人手不足 ■ 合理化の不足 ■ 地場産業の衰退 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商品物件の高騰 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 売上の停滞・減少 ■ 商品物件の不足

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 新製品・技術を開発する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 労働条件を改善する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 品揃えを改善する ■ 仕入先を開拓・選別する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 宣伝・広告を強化する ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力を高める ■ 人材を確保する ■ 労働条件を改善する ■ 経費を節減する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報力を強化する ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 宣伝・広告を強化する

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



ちょうしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちょうしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

経営相談会

今年度の経営相談会は終了いたしました。
来年度の日程につきましては、決定次第ホームページ等でお知らせいたします。

事業承継に関する個別相談会

今年度の事業承継に関する個別相談会は終了いたしました。
来年度の日程につきましては、決定次第ホームページ等でお知らせいたします。